

おおや
大屋まり子 OYA Mariko

看護学部 看護学科 講師
E-mail : mariko-6@shikoku-u.ac.jp
TEL : 088-665-9236



PROFILE 研究者略歴

- 生年月 1970年 6月
- 学位 修士(看護学)(香川県立保健医療大学/2013.3)
- 学歴 愛媛県看護教員養成講習会修了(1999.1)
創価大学通信教育部教育学部教育学科卒業(2008.3)
香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科修了(2013.3)
- 主な職歴 高松赤十字病院 (1991.4 1996.6)
徳島県立ひのみね整肢医療センター(1994.7)
香川看護専門学校 (1998.8)
穴吹医療大学校 (2011.4)
川崎医療短期大学 (2014.4)
四国大学看護学部 講師 (2017.4)
- 専門分野 成人老年看護学領域、看護教育学
- 現在の研究 看護学生への授業(講義・演習・実習)を中心とした教授活動において、相互性の存在と意義を証明するとともに、その効果を高める授業方法を追求しています。
- 所属学会 日本看護研究学会、日本看護学会、香川県看護学会、日本集中治療医学会
- 担当授業科目 [学部]
(看護学部)成人・老年看護方法論Ⅲ(急性期)、成人・老年看護学実習Ⅲ(急性期)、看護研究、課題探求ゼミナール、看護理論演習、総合実習

DATA 主な業績

- 主な学会及び社会活動等
 - 1) 日本看護協会
 - 2) 香川県看護協会
 - 3) 香川労災病院看護研究指導(非常勤講師 2015~現在に至る)
- 主な研究論文・著書等
 - 1) 大屋まり子, 綾弘子, 米村恵理. 看護学生がおもしろいと感じられる授業の一考察~グループワーク実技演習を通して~(第21回香川県看護研究学会集録, 59-62, 2005)
 - 2) 大屋まり子, 看護大学生の一年次後期における授業後の一般感情と課題価値から検討した授業方法(香川県立保健医療大学大学院修士論文, 2013)
 - 3) 大屋まり子, 松村恵子. 看護学生の一年次後期における授業後の一般感情から検討した授業方法(香川県看護学会誌, 第5巻: 1-4, 2014)
 - 4) 沖田聖枝, 影本妙子, 大屋まり子, 池原麗子, 中西啓子. 看護学生による実習指導評価の変化に影響する要因(川崎医療短期大学紀要, 第35号: 9-15, 2015)